

21世紀のアートマーケティング

講演：林 伸光

(兵庫県立芸術文化センター ゼネラルマネージャー)

2015年 6月 26日 (金) 18:30-20:00

<プロフィール>

神戸大学経営学部卒業。朝日放送(株)入社、事業部で音楽事業を担当。1982年、ザ・シンフォニーホール(大阪)開館準備より2003年まで、21年間ホール運営、自主事業、海外音楽団体招聘事業などを担当。事業部長を務める。2003年10月より現職。神戸女学院大学、北海道教育大学、甲南大学非常勤講師。兵庫県神戸市出身。



”この劇場の目線は、常に顧客を向いている。顧客は、観客だけではない。劇場周辺の地域コミュニティ、商店街の人たち、学校、県民、劇場の利用者、そして舞台に立つアーティストも、また、劇場経営から見れば、スタッフ、従業員も皆顧客である。そのすべての顧客の満足度が、同時に最大値に近づく努力を絶えず行い続けることで、劇場は「みんなの広場」であることが可能となる。”

「チケットを売り切る劇場～兵庫県立芸術文化センターの軌跡」
(共著、水曜社)より引用

会場: 政策研究大学院大学 講義室G

主催: 政策研究大学院大学 文化政策プログラム

言語: 日本語

定員: 40名(要事前申込み、先着順、無料)

参加をご希望の方は、①氏名、②所属、③メールアドレスを明記の上、
6月19日(金)までに gripsculture-ml@grips.ac.jp までお申込み下さい。

お問合せ先: 政策研究大学院大学 文化政策プログラム

東京都港区六本木7-22-1

TEL: 03-6439-6162 / 6164 【担当: 垣内 恵美子 / 志村 聖子】

E-mail: gripsculture-ml@grips.ac.jp

<http://www3.grips.ac.jp/~culturalpolicy/>